家庭からも減らそう! 食品ロス!

※農林水産省 HP 引用

日本では、1年間に約600万トンもの食料が捨てられています。これは日本人1人当 たりが毎日お茶碗一杯分のご飯を捨てているのと同じ量です。

食品ロスは、可燃ごみとして処分されますが、水分を含む食品は、運搬や焼却の際に二酸 化炭素(CO2)を排出します。

また、焼却後におきる灰の埋め立ても環境負荷につながります。

食品ロスを減らすためには、食べ物を購入する際に買い過ぎない、外食時には残さない等 の意識を持つのは勿論のこと、家庭で料理をする際にも野菜等の食材を無駄なく使いましょ う。

10月は「食品ロス削減月間」とし、10月30日を食品ロス削減の日と定めています。 この機会に改めて「食品ロス」について考えて行動していきましょう。

詳しくは、右の二次元コードから農 林水産省のホームページをご覧くださ (1)





○ 食べものに、 もったいないを、 もういちど。 NO-FOODLOSS PROJECT

fruitfu*l/*

カワサキ

かわさき観光農園

問合せ:農業振興課 860-2462 食品ロス削減国民運動のロゴマーク(ろすのん)



かわさき観光農園 に行こう!

産業都市のイメージが強い川崎市ですが、実は 梨、柿、イチゴなどたくさんの農作物が栽培されて います。

新鮮でおいしい農作物を自分の手で収穫し、その 場で食べることはもちろん、農園の方々との交流や 特別な思い出づくりができる観光農園。

かわさき観光農園のホームページを見て、実際に 家族と、友達と、川崎市の旬のおいしい味覚を収穫 しに行きましょう。

※新型コロナウイルス感染症防止対策のた め、その場で食べることを控えている農園 もあります。

問合せ:農業振興課 860-2462





ホームページは左の二次元コードからアクセスできま す。

また、かわさき観光農園の最新情報や上記のガイドマ ップもダウンロードできます。

農薬散布について

農薬は、農産物を病害虫、雑草などから守り、農産物の成長を助けるため、また農作業の 省力化のために利用されています。市内農業者には、農薬散布にあたり日時

などを周知したうえで、散布を行うようお願いをしております。

農薬は適正に使用すれば人体に影響はありませんのでご理解とご協力をお願 いいたします。

問合せ:農業振興課 860-2462

令和3年10月15日発行

かわさきの「農」を知る情報誌

発行 川崎市都市農業振興センター **〒**213-0015

川崎市高津区梶ヶ谷 2-1-7 JA セレサ梶ヶ谷ビル 2F

044-860-2462 FAX 044-860-2464

E-mail 28nogyo@city.kawasaki.jp

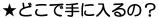
川崎生まれの新しい野菜「かわさきる のご紹介

★「かわさきつや菜」とは?

市農業技術支援センターが郷土野菜「のらぼう菜」の研究 中に発見した新しい野菜です。「なたね種」の新品種として県 内市町村では初めて農林水産省に品種登録されました。正式 な品種名は「川崎市農技1号」です。

★「のらぼう菜」との違いは?

「のらぼう菜」は多摩区菅地区で古くから栽培されている 野菜です。春に伸びてくる花茎を食用とします。「かわさきつ や菜」も同じように花茎を食べますが、葉や茎の部分に光沢 があるのが、大きな特徴です。味は甘みが強くて、茎の部分 にも筋がなく、とてもおいしいです。



「かわさきつや菜」は、現在市内の生産者しか栽培ができ ない貴重な野菜です。2月下旬頃から収穫が始まりますが、 まだまだ流通が少ないので、生産者の直売所などで見つけた 時には是非購入してください!

★かわさきつや菜 HANDBOOK

ハンドブックでは、つや菜の発見ストーリーや栄養成分、 レシピなどを詳しく紹介しています。

右の二次元コードからアクセスできます。是非ご覧くださ 6)



たくさんの応募の中から、愛称の「か わさきつや菜」とロゴマークが決定!



川崎市農技1号(かわさきつや菜)





■を使ったレシピ紹介

(ペペロンチーノ) 材料(4人分)

かわさきつや菜・・・400g

· • • 250g ベーコン

鷹の爪 • • 3本 ニンニク •••3片

パスタ •••320g オリーブオイル・・・大さじ5~6

コンソメ ・・・大さじ1強 ・・ひとつまみ

【レシピ提供】

川崎市女性農業担い手の会 あかね会

- ① 鍋にたっぷりの湯を沸かし、沸騰したら塩一つ まみを入れ、パスタを茹でる。
- ② ニンニクは薄切、鷹の爪は種を取り輪切り、か わさきつや菜はさっと下茹でし3cm位に、ベ ーコンは2cm位に切っておく。
- ③ フライパンにオリーブオイルを入れ、弱火でニ ンニク、鷹の爪を炒めオリーブオイルに香りを つける。
- ④ ③にベーコンとかわさきつや菜、コンソメを加 えて炒め、茹で上がったパスタ、パスタの茹で 汁1カップを加えて炒めて出来上がり。味見を して味が薄いようなら塩、コショウで味を調え

問合せ:農業技術支援センター 945-0153

かわさきの「農」情報は、川崎市ホームページのトップページからかわさきの農業で検索

令和4・5年度 菅生地域交流農園 の利用者募集

菅生地域交流農園(区画を借りて野菜等の栽培ができます)の 利用者を募集します。利用者全員で管理組合を作り、管理・運営 を行います。

【農園所在地】 宮前区菅生2丁目12番 (聖マリアンナ医科大学病院の近く)

【募集区画】一般区画25区画、地域区画12区画、 役員区画3区画(1区画約10㎡)

【利用期間】令和4年4月7日から 令和6年3月13日まで

【予定料金】 6,000 円/年

(内訳:貸付料 2.000 円、予定組合費 4,000 円)

問合け:農業振興課 電 話:860-2462

メール: 28nogyo@city.kawasaki.jp



地域交流農園写真①

地域交流農園写真②

12月上旬頃にホームページを公開予定です。申込時期・方法等 の詳細はホームページをご覧ください。



























ドライフルニツ (梨) のご紹介

農業技術支援センターで栽培試験研究の一環として育 てた梨のうち、傷があるなどの理由で販売できなかった ものをドライフルーツに加工して販売しました。

今回の販売を通じて得た加工技術、情報や寄せられた 意見を市内農業者に伝えることにより、農業者が、野菜 や果物を生産するうえで傷や変形のため販売できない生 産物を有効に活用して販売し、農業者の経営安定を図る ことを目的としています。

ドライフルーツ(梨)は、梨の味がギュッとつまって いて、甘みや酸味、香りが口の中で広がります。

また、ドライ加工した農産物は保存期間が長いので、 1 年を通しておいしさを消費者に届けられるようにもな

ります。令和4年度も加工・販売を予定している とともに、農業者への普及を図ってまいりますので 是非、ご賞味ください。



無添加・無砂糖、自然な甘さが楽しめます。

問合せ:農業技術支援センター 電 話:945-0153

メール: 28nougic@city.kawasaki.jp



秋の農業イベントを楽しもう!

福祉交流 農園 秋の1日の 農業体験

農園近くの福祉事業者と交流しながら、(農 業体験(サツマイモ、落花生の収穫など) を行います。

日時: 令和3年10月30日(土)

場所:中原区井田中ノ町の福祉交流農園

申込:市HPにて

問合せ:農業振興課

電 話:860-2462



第2回 ファーマーズクラブ

市内の若手青年農業者と交流を楽しみなが ら、農業体験(サツマイモ、ネギの収穫や タマネギの植え付け)を行います。

日時: 令和3年11月6日(土)

場所:多摩区中野島の畑

(集合: JR 中野島駅) 申込:市HP又は往復ハガキ

問合せ:農業振興課

電 話:860-2462



岡上の柿収穫体験と健康ウォーキング

麻生区岡上で4kmの健康ウォーキングと 柿収穫体験をたのしみませんか? 秋の里山風景に触れ、岡上を散策。コース 途中で柿の収穫体験ができます。

日時:令和3年11月6日(土)

場所:小田急線鶴川駅前やすらぎ公園集合

申込:10月1日~10月22日

主催:JAセレサ川崎

後援:川崎市

申込先:JAセレサ川崎稲田支店

電 話:911-4933



黒川のサツマイモ収穫体験

麻生区黒川でサツマイモ収穫体験。身近な 農業に触れてみませんか?近くにはセレサ モス麻生店もあり、お買い物もお楽しみい ただけます。

日時: 令和3年11月13日(土) 場所:セレサモス麻牛店集合

申込:10月8日~10月29日

市HPにて

共催: JAセレサ川崎、川崎市

問合せ:農地課

電 話:860-2461



※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって、開催予定事業を中止する場合があります。

メルマガに登録して川崎の農情報を入手しよう!

皆様の携帯やパソコンに、農業関連情報をお届けします!

電子メール配信登録方法

1. 次のメールアドレスに、件名・本文を入力することなく、 空メールをお送りください。

≪パソコン利用者向け≫

mailnews@k-mail.city.kawasaki.jp

≪携帯電話利用者向け≫

mailnews-m@k-mail.city.kawasaki.ip





登録すると 最新のイベント 情報が届くよ。

意」を必ずご覧の上「同意する」ボタンを押してください。

携帯電話からは、二次元コードを読みとると、メール送信画面にアクセスできます。

2. しばらくしますと、「メールニュースかわさき」からメールが届きます。ここで「御利用上の注

3. 次に「情報選択」ボタンを押し「メルマガ版かわさきの農業」にチェックを入れ、「選択完了」

ボタンを押してください。

問合せ:農業振興課 860-2462